



平成 19 年 4 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 ゴ ト ー
代表者名 代表取締役社長 後藤 行宏
(JASDAQ コード番号 9 8 1 7)
(問い合わせ先)
責任者役職名 常務取締役管理本部長
兼総合企画部長
氏 名 土 橋 文 彦
T E L 0 5 5 (9 2 3) 5 1 0 0

特別損失の発生及び平成 19 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)の業績予想につきまして、平成 18 年 10 月 10 日付「平成 19 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。また、特別損失につきましては、平成 18 年 6 月 30 日付け「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失計上に関するお知らせで、また、その後の業績に関するお知らせで既に発表いたしておりますが、期末時に減損損失を追加計上したことにより総額 550 百万となりましたことを併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 2 月期業績予想数値の修正 (平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回の業績予想 (A)	15,719	678	56
今回修正 (B)	15,677	653	11
増減額 (B-A)	△ 42	△ 25	△ 45
増減率 %	△ 0.2%	△ 3.6%	△ 80.3%
(ご参考) 前期実績	15,435	466	51

2. 修正の理由

平成 19 年 2 月期の売上高、経常利益に関しましては、前年を上回る見通しであります。

当事業年度の売上高、経常利益におきましては、カルチャー事業での中古書籍販売が順調に売上を伸ばし、また、ゲーム関連は次世代ゲーム機の発売でハード、ソフトともに売上高が好調に推移いたしました。しかしながら、ファッション事業は

異常な暖冬気象の影響もあり売上高、粗利額ともに減少いたしました。結果、売上高・経常利益は前回発表予想を下回る見込みであります。

当期純利益に関しましては、前回予想より 45 百万円下回る 11 百万円となる見込みであります。要因といたしましては、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失計上に関するお知らせで既に発表いたしておりました減損損失の額を 440 百万円から 110 百万円を増額計上する結果となったことによるものであります。

従いまして、通期業績につきましては、売上高 15,677 百万円（前回予想比 0.2% 減）、経常利益 653 百万円（前回予想比 3.6% 減）、当期純利益は 11 百万円（前回予想比 80.3% 減）と業績予想数値を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上